

# コロナでも尖閣渡航を止めない中国

一面新聞

## 中国公船による尖閣周辺の渡航 (中国がWHOにコロナ報告後)

|    | 接続水域入域     | 領海侵入    |
|----|------------|---------|
| 1月 | 27日 (132隻) | 2日 (8隻) |
| 2月 | 26日 (90隻)  | 2日 (8隻) |
| 3月 | 30日 (101隻) | 1日 (4隻) |
| 4月 | 28日 (92隻)  | 2日 (8隻) |

接続水域入域：111日 (415隻)  
領海侵入：7日 (28隻)  
※1月1日～4月30日迄の期間 (120日)

Dappi  
@dappi2019

伊藤俊幸「コロナ騒ぎの裏で中国公船は尖閣領海侵犯を7回もしてるが、今の日本は軍艦・公船などの国家機関が【平時に日本に不法行為した場合でも何も対処できない】国になってる。今の憲法では憲法改正しないと【今も目の前で起きてる危機】を解決できない。今こそ憲法改正が必要」



令和2年  
5月8日(金)

発行者  
D A P P I



第130号



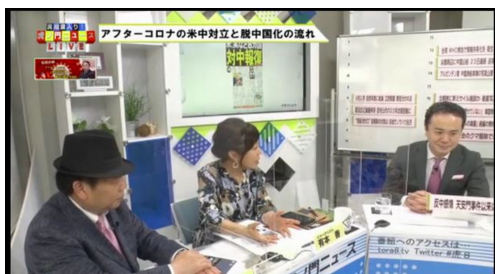
中国は新型コロナ騒ぎの中でも毎日のように中国公船は尖閣沖を渡航。  
3/30には海自護衛艦が中国漁船に衝突される事件が発生。

また中国海軍は2月にハワイ沖で訓練を行い、米軍機に軍用レーダーを照射。  
世界がコロナ対応をしてる中でも中国は領土拡大の動きを止める気配なし。  
気目の前の危機から国を守るためにも今こそ憲法改正議論をすべき

## 報道回想録

## 注目のインターネット情報

### 虎ノ門ニュース (2020年5月7日 DHCテレビ) 世界にとって中国共産党は害で癌で敵



5月7日に放送された虎ノ門ニュースで評論家の石平氏が中国共産党は『世界にとって敵である』と語った。

石氏は「今まで世界は中国が民主化するかどうかは中国国内の問題と思っていたが、今回のコロナの件で中国共産党の一党独裁で情報隠蔽されることは世界にとって問題であると認識した。世界で被害を広げた一番大きな理由は習近平政権の情報隠蔽。中国共産党は全人類の害で癌なので何とかしないとイケない」と新型コロナの情報を1月中旬迄隠蔽してたことが世界が新型コロナ蔓延したとコメントし、ジャーナリストの有本香氏も『中国共産党は独裁政権で情報隠蔽し、少数民族を拷問してる。中国人や東アジア全体のことを考えると習政権やこの文明と戦わないといけない』と中国共産党の独裁体制の危険性を危惧した。

また石氏は「米国で中国に賠償請求する動きに対し、中国報道官は『今は国際社会が団結しコロナと戦う時期なのになぜ?』と必ず口にしてるが、毎日のように軍事挑発してる。世界の平和を壊して、中国は火事場を作って火事場泥棒する。世界にとって中国共産党は敵」と中国共産党は世界にとって敵と訴えた。

### 立憲『感染減出来なかったから謝罪しろ』→高井は?

Dappi  
@dappi2019

立憲民主党「緊急事態宣言発出の2週間後に感染者数増加を減少させ収束させる目標を達成出来ずに延長となった!結果を出せなかったを謝罪しろ!」

立憲が『感染者減出来なかったから謝罪しろ』と批判してますが、立憲には宣言後に風俗店に行った高井崇志がいましたよね?  
どの口が言ってるの?

#kokka



午後2:30 · 2020年5月4日 · Twitter Web App

2020年5月4日 (衆議院 議院運営委員会)